

運動会当日までの準備スケジュール例

当日までの日数	内容	注意事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・校長・副校長に運動会までのスケジュール案（この表のようなスケジュール）を共有する。 ・TOKKATSU の時間を使うこと、事前準備や練習のための時間をもらうことに校長・副校長に承諾をもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校長から全教員に対して、運動会の準備が始まることを周知してもらう。（事前に協力体制を整える）
1 か月前	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスごとに TOKKATSU の授業をつかって、UNDOKAI の目標やテーマ、実施したいゲームなどについて話し合い、子供たちの意見を集める。 ・UNDOKAI について他にも何かアイデアがあれば、子供たちから聞いておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・G3～6 のみでもよい。 ・テーマを決めるときは、子供たちから単語のみを集めて、それを組み合わせて教員が文章をつくってもよい。 ・「どんな運動会にしたい？」と子供たちに問いかけ、「先生がつくる運動会」ではなく「自分たちでつくる運動会」であることを意識させたい。 ・教師は子供たちが「自分だけが楽しい運動会」ではなく、「全員が楽しい運動会」について考えるように促す。 ・運動が好きの子供だけの意見で話し合いを進めないように気をつける。
3 週間 ～ 4 週間前	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラスから出た意見をもとに、体育教員が実施計画を作成する。 ❖ 目標 ❖ 練習計画 ❖ 当日のスケジュール ❖ ゲームの実施説明書 ❖ 教員の役割分担表 ❖ 児童の役割分担表 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画ができ次第、すぐに校長・副校長と会議をする。
2 週間 ～ 3 週間前	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画について全教員に内容の共有をする。 ・教員の役割分担を決める（予め、体育教員と校長の判断で決めておいてもよい） ・TOKKATSU の授業をつかって、UNDOKAI の目標を子供たちに伝え、役割分担を決める。（当日までにすべきことについても話し合えるとよりよい） 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちの役割分担では、いつも同じ人ばかりが同じようなことをするのではなく、多くの子供がさまざまな役割を経験できるとよい。 ・子供たちの「やってみたい気持ち」を優先して役割決めをする。
1 週間 ～ 2 週間前	<ul style="list-style-type: none"> ・役割ごとに分かれて打ち合わせ、制作、練習などの活動をする。 ・G5,6 は、種目の内容やルール、注意事項について知り、進行・実施の練習をしておく。 ※当日は教員ではなく G5,6 が中心となって種目の進行をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちの中で、暇な人をつくらないように、必ず全員に役割があるようにする ・この期間に、課題が見つかった場合は改善案について子供たちと共に考える。 ・実施計画に変更が生じた場合は、すぐに体育教員から全教員に知らせる。
4～5 日前	<p>全体練習 並び方、当日の動き方、全校種目などをやってみる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不都合があれば改善する。 ・改善後の方法も一度試してみるとよい。 →改善点があれば、校長・副校長や各学

		年の TOKKATSU 担当も交えて会議を行うと良い。
1～3日前	最終練習、最終確認、前日準備	・前日準備もできるかぎり子供たちと一緒に 行う。
当日	UNDOKAI	・みんなで楽しむ